

## 【がけ地】

「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」（昭和44年7月1日法律第57号）では、傾斜度が30度以上ある土地を急傾斜地と定めている。このうち、高さが5m以上、想定被害地域内に5戸以上の人家が存在するなど、一定の要件を満たすものが急傾斜地崩壊危険箇所とされている。

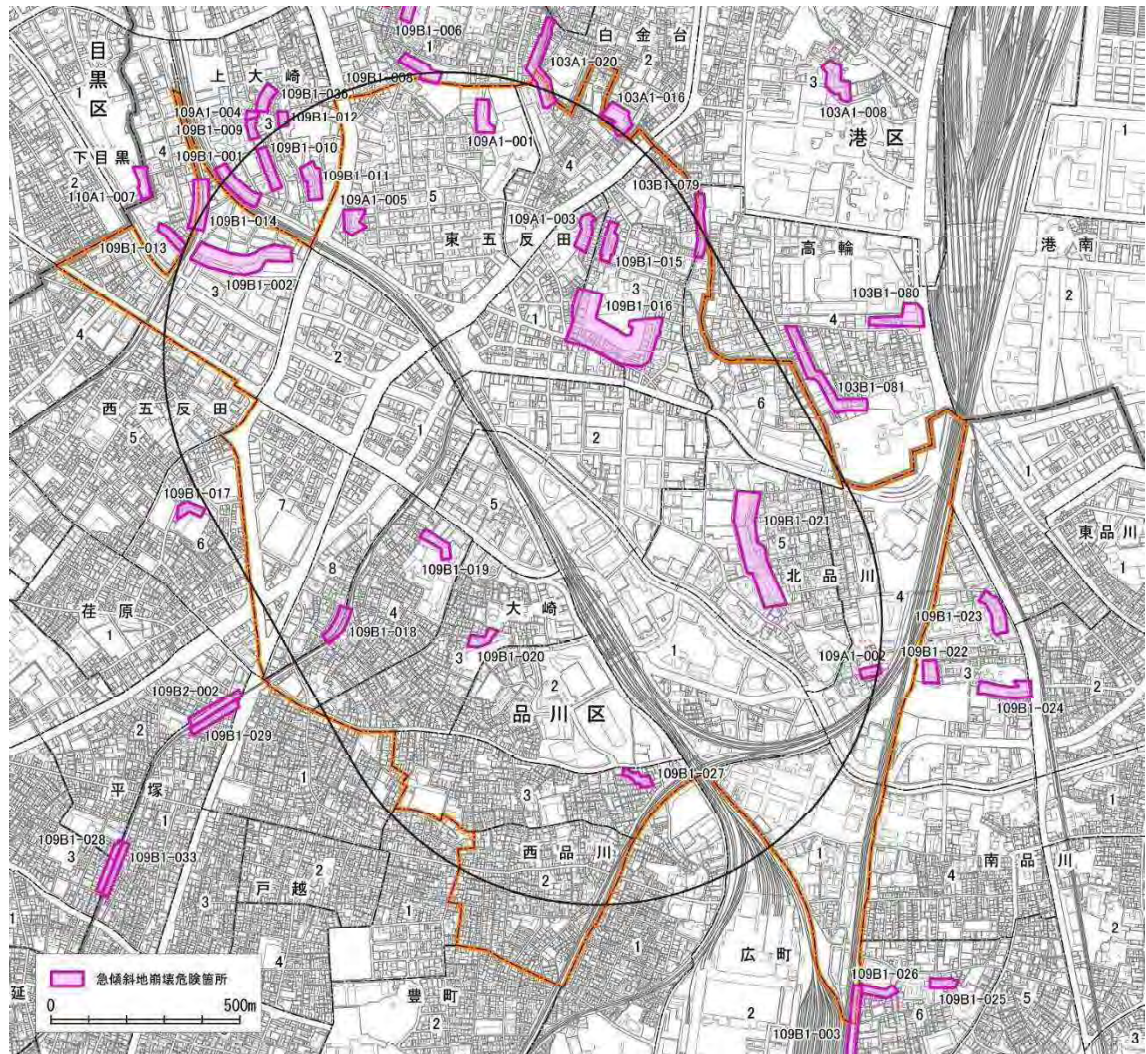
- ・大崎駅周辺地域の急傾斜地崩壊危険箇所は、以下のとおり20ヶ所が分布している。

図表 41 急傾斜地崩壊危険箇所一覧<sup>28</sup>

| 箇所番号      | 所在地        | 備考       |
|-----------|------------|----------|
| 103A1-016 | 白金台2丁目27   |          |
| 103A1-020 | 白金台2丁目20   |          |
| 103B1-079 | 高輪4丁目1     |          |
| 109A1-001 | 東五反田5丁目9   |          |
| 109A1-002 | 北品川4丁目9    |          |
| 109A1-003 | 東五反田       |          |
| 109A1-005 | 東五反田5丁目20  |          |
| 109B1-001 | 上大崎3丁目11   |          |
| 109B1-002 | 西五反田3丁目3-6 |          |
| 109B1-008 | 上大崎1丁目19   |          |
| 109B1-010 | 上大崎3丁目12   |          |
| 109B1-011 | 上大崎3丁目14   |          |
| 109B1-014 | 上大崎4丁目6    |          |
| 109B1-015 | 東五反田3丁目7   |          |
| 109B1-016 | 東五反田3丁目16  | 清泉女子大学付近 |
| 109B1-018 | 西五反田8丁目10  |          |
| 109B1-019 | 大崎4丁目2     | 立正大学付近   |
| 109B1-020 | 大崎3丁目12    | 芳水小学校付近  |
| 109B1-021 | 北品川5丁目9    |          |
| 109B1-027 | 西品川3丁目20   |          |

2. 現況および課題の把握

図表 42 急傾斜地崩壊危険箇所位置図<sup>1,29</sup>



### 【線路横断等】

大崎駅周辺地域は、南北にJR山手線等と目黒川が流れており、五反田駅は東西に桜田通り、大崎駅の南側にはJR横須賀線・東海道新幹線の線路が横切っている。

大崎駅側は都市基盤整備が進んでいるため、道路やデッキ等で東西の行き来ができる箇所が複数あるが、五反田駅の南から大崎駅の北側までは約400m、大崎駅の南側は約300m東西横断ができない。JR線を挟み、東西の市街地それぞれは、五反田駅～大崎間で連続しており、東五反田2丁目など、両駅からのアクセスが良い都市開発エリアも存在する。

以上より、避難シミュレーション等を行う際に考慮すべき線路横断等の状況について、以下のとおり整理する。

#### ■大崎駅南側

- ・大崎駅南西側の市街地は、道路幅員が狭い木造密集市街地となっており、地域危険度が高い。そのため、東海道新幹線等を挟んで、西品川2丁目の住宅地から西品川1丁目の再開発広場（事業実施中）への避難が考えられる。現在事業実施中の再開発事業により、東海道新幹線等の高架下改善（地下道改善、高架下道歩専道等）が行われている。

#### ■五反田駅周辺

- ・JR線および東急池上線は高架となっており、地上での行き来が可能だが、横断歩道は少なく、東口駅前広場付近は歩道橋が整備されている。
- ・駅の北側、地下に地下鉄浅草線が通る桜田通りは、中央分離帯のある広幅員道路となっており、横断可能箇所（横断歩道）は少ない。

#### ■五反田駅北側

- ・五反田駅北側、西五反田2丁目、西五反田3丁目付近は、JR線が盛土になっており、都道418号・首都高速2号目黒線との交差点以外、東西市街地の行き来ができない。

2. 現況および課題の把握

b. 交通施設

【鉄道】

大崎駅は、J R 東日本の山手線、埼京線、湘南新宿ライン、東京臨海高速鉄道りんかい線の4路線が乗り入れるターミナル駅である。1日の平均乗車人員（平成22年度）は、約18万人（乗り換え含む）であり、乗降客数は約40万人弱となる。

五反田駅は、J R 東日本の山手線、東京急行電鉄池上線、都営地下鉄浅草線の3路線が乗り入れるターミナル駅である。1日の平均乗降人員（平成22年度）は、約21万人（乗り換え含む）であり、乗降客数は約40万人強となる。

図表 43 区内の主要駅における1日あたり平均乗車人員（平成22年度）<sup>30</sup>

| J R 東日本 |         |          | 京浜急行電鉄   |            |         |
|---------|---------|----------|----------|------------|---------|
|         | - 目黒駅   | 102,310人 |          | - 青物横丁駅    | 22,363人 |
|         | - 五反田駅  | 129,154人 |          | - 立会川駅     | 8,705人  |
|         | - 大崎駅   | 126,436人 | 東京モノレール  |            |         |
|         | - 大井町駅  | 94,715人  |          | - 天王洲アイル駅  | 14,337人 |
|         | - 西大井駅  | 14,501人  |          | - 大井競馬場前駅  | 4,365人  |
| 東京急行電鉄  |         |          | 東京都交通局   |            |         |
| 目黒線     | - 目黒駅   | 115,482人 | 浅草線      | - 中延駅      | 13,079人 |
|         | - 武蔵小山駅 | 23,434人  |          | - 五反田駅     | 30,067人 |
| 池上線     | - 五反田駅  | 50,172人  | 東京臨海高速鉄道 |            |         |
|         | - 旗の台駅  | 29,424人  | りんかい線    | - 天王洲アイル駅  | 16,035人 |
| 大井町線    | - 大井町駅  | 62,761人  |          | - 品川シーサイド駅 | 21,576人 |
|         | - 旗の台駅  | 31,787人  |          | - 大井町駅     | 33,495人 |
|         |         |          |          | - 大崎駅      | 50,653人 |

なお、大崎駅については、駅周辺の開発の進行により、年々駅利用者が増加している。J R 線の乗車人員（1日平均）は平成22年度の126,436人から平成26年度の145,672人、りんかい線の乗車人員（1日平均）は平成22年度の50,653人から平成26年度の60,467人に増加している。

滞留者等の推計においては、この利用者の増加を加味して算出を行った。

【バス】

大崎駅周辺のバス乗り場は、駅東口の山手通りと西口バスターミナルの2ヶ所であり、乗り場は全部で6ヶ所となっている。系統は東急バスの1系統の他、西口バスターミナルからは長距離高速バスが発着している。行き先は、路線バスは大井町駅と渋谷駅、高速バスは大阪、名古屋、新潟、仙台方面への路線が運行している。西口バスターミナルは平成27年12月にオープンし、今後多くの都市と大崎駅を結ぶ高速路線の乗り入れが推進されることとなっている。

大崎駅の乗り場と発着のバス路線は以下のとおりである。

図表 44 大崎駅周辺のバス停留所<sup>31</sup>



図表 45 大崎駅周辺発着のバス路線<sup>32</sup>

| のりば | 系統   | 行先（主な経由地）・備考                                          | バス会社  |
|-----|------|-------------------------------------------------------|-------|
| 山1  | 渋41  | 大井町駅（新馬場駅前・青物横丁・仙台坂・大井町駅東口）                           | 東急バス  |
| 山2  | 渋41  | 渋谷駅（大崎広小路・不動前駅入口・中目黒駅・大橋）                             | 東急バス  |
|     | 渋41  | 清水（大崎広小路・大鳥神社前）                                       | 東急バス  |
| 西口0 | 渋41  | 渋谷駅（大崎広小路・不動前駅入口・中目黒駅・大橋）                             | 東急バス  |
| 西口1 | 高速バス | 大阪・堺（京都）、新潟（長岡）、名古屋（豊橋）、仙台（福島）、金沢（富山）、長野、秋田、羽田空港、成田空港 | 各運行会社 |
| 西口2 |      |                                                       |       |
| 西口3 |      |                                                       |       |

※のりば番号の「山」は山手通り、「西口」は西口バスターミナルを指す。

2. 現況および課題の把握

五反田駅周辺のバス乗り場は、西口駅前広場、東口駅前広場の2ヶ所にあり、乗り場は全部で5ヶ所となっている。系統は6系統で、都営バス、東急バスの2社が運行を行っている。

五反田駅の乗り場と発着のバス路線は以下のとおりである。

図表 46 五反田駅周辺のバス停留所<sup>32</sup>



図表 47 五反田駅周辺発着のバス路線<sup>32</sup>

| のりば | 系統  | 行先（主な経由地）・備考                                                                   | バス会社 |
|-----|-----|--------------------------------------------------------------------------------|------|
| 東口4 | 反01 | 川崎駅西口北（中延駅前・馬込駅前・西馬込駅前・池上警察署・多摩川大橋）<br>※荏原営業所行あり                               | 東急バス |
|     | 反02 | 池上警察署（中延駅前・馬込駅前・西馬込駅前・本門寺裏）<br>※平日のみ深夜バスあり                                     | 東急バス |
| 東口5 | 反94 | 赤羽橋駅前（高輪台駅前・明治学院前・古川橋・麻布十番駅前）<br>※朝・夕方のみ                                       | 都営バス |
| 東口6 | 反96 | 六本木ヒルズ（品川駅前・古川橋・麻布十番駅前・六本木ヒルズ・六本木駅前）<br>※御殿山行あり                                | 都営バス |
| 西口7 | 渋72 | 渋谷駅東口（目黒不動尊・元競馬場前・茶屋坂・恵比寿駅）<br>※不動尊門前止あり。毎月28日は目黒不動尊の縁日開催に伴い、曜日に係わらず【縁日ダイヤ】で運転 | 東急バス |
| 西口8 | 反11 | 世田谷区民会館（武蔵小山・学芸大学駅・野沢交番前・若林三丁目）                                                | 東急バス |
|     | 反11 | 弦巻営業所（武蔵小山・学芸大学駅・野沢交番前）<br>※1日2本のみ                                             | 東急バス |

※のりば番号の「東口」は東口駅前広場、「西口」は西口駅前広場を指す。

c. まとめ

大崎駅周辺地域における道路や交通施設の特性は、以下のとおりである。

**【道路】**

- ・ 駅周辺部は鉄道や広幅員の幹線道路、目黒川等が市街地の分断要素となっているが、目黒川を渡る橋りょうや、大崎駅の東西をつなぐ自由通路やデッキの整備が進んでいる。五反田駅周辺は、駅前の広幅員道路を渡る横断歩道の位置が限られており、歩道橋の幅員も狭い。
- ・ 滞留者の多い駅周辺では、渋滞による道路閉塞が生じ、駅出入口やデッキ付近、緊急輸送道路の横断歩道等が避難の際のボトルネックとなる可能性がある。
- ・ 駅から離れたエリアでは、鉄道を横断できる箇所は限られるとともに、大崎駅の南西側のエリアでは、幅員4m未満の道路が多く見られる。また、大学や学校付近に急傾斜地崩壊危険箇所が見られ、避難路の設定の際には注意が必要と考えられる。

**【交通施設】**

- ・ 大崎駅はJR3線とりんかい線、五反田駅はJR線、東急線、都営地下鉄の3線が発着するターミナル駅であり、1日の乗車人員は両駅とも約20万人前後と多くの人々が利用することから、帰宅困難者等の推計の際には鉄道利用者についても考慮することが必要と考えられる。